

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	県民活動総合センター
指定管理者	公益財団法人いきいき埼玉
評価対象年度	平成25年度
施設所管課	共助社会づくり課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	危機管理マニュアル等を備え、消防計画に基づき委託業者を含む全職員参加の避難訓練等を実施し、緊急の事態に備えた。
	法令等の遵守	A	消防設備保守点検などの法定点検業務を適切に行っている。
	平等利用の確保	A	許可手続は適切に行われている。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	当初計画170講座等に対し、179講座等を実施した。受講者の講座に対する満足度は、91.1%と高いものがあった。
	利用状況	A	利用者数は755,679人で、改修工事に伴う宿泊棟閉鎖の影響により、過去最高となった前年度は下回ったものの、管理目標を上回った。
	適切な管理の 履行	A	基本協定書及び年度協定書に基づき適切に管理を行っている。また、警備や清掃などについても再委託業者を適切に指導し、適正に履行した。
	財産の適切な 管理	A	建物や設備の修繕は、利用者の利用状況を勘案し、修繕時期を設定して実施するなど、利用者を第一に考え適切に行われた。また、備品についても不具合の状況を把握するなど適正に管理された。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	食堂をリニューアルし、地産地消を意識した健康メニューの提供を開始したり、地域と連携したイベントを開催するなど、サービスの向上に努めた。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートでは、90.7%の方が、講座受講者アンケートでは91.1%の方が満足と回答しており、両方とも目標を上回る適正な状態である。
安定した経営 基盤	適正な財務状況の 確保	A	利用料金収入は108,343千円(目標額の98.8%)となった。改修工事に伴う宿泊棟閉鎖が減少要因となったが、概ね目標を達成した。
総合評価		A	適切に管理運営が行われた。

特記事項	特に評価すべき点	食堂をリニューアルし、地産地消を意識した健康メニューの提供を開始したり、地域と連携した新規イベントを開催するなど、サービスの向上とセンターの利用促進に努めた。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	利用料金収入について、改修工事の完了による減額の回復にとどまらず、一層の利用促進に向け、引き続き努められたい。